

令和4年度入学生の保護者の皆様へ

中学校入学まであと2か月余りとなりました。教職員、在校生一同、お子さんの入学を心待ちにしております。特に現1年生は、先輩になるということで大変張り切っております。

さて、私もそうでしたが、我が子の成長過程において入学ほど胸ふくらむ出来事はないと思います。反面、「学校になじんでくれるだろうか」「学習についていけるだろうか」など、不安なこともたくさんあると思います。

学校と家庭はよく車の両輪に例えられます。どちらかが強すぎても、どちらかが弱すぎても真っ直ぐには走れません。子供の健全な成長という共通の目的地にたどりつくには、両輪が調和を保ちながら進んでいくことが大切だと思います。このことを踏まえて、お子さんの中学校入学に際し、2つお願いがございます。



1つ目は、今年の4月1日より、成人年齢が20歳から18歳に引き下げられます。中学生にとって18歳は、決して遠い未来ではありません。来たるべき成人に向けて、お子さんの自立と成長のために、「自分でできること」「自分がしなければならないこと」はさせるようにしていきましょう。3世代同居のご家庭は、おじいちゃんやおばあちゃんに協力いただくことも大切です。自分のことは自分ですするという行動面はもちろんですが、自分の思いを自分の口から伝えることも大切です。そして自立と成長に伴い、親として手は離れても目を離さず、目を離しても心を離さず、お子さんの成長を見守ってください。

2つ目は、お子さんのネット利用やゲームについてです。今の時代、スマホやタブレット等によるネット利用は大変便利で生活には不可欠です。学校でも、昨年の3月より生徒1人1台のタブレット端末が配置となり、授業等で有効に活用しています。また、適度なゲームは息抜きにもなり、決して悪いことばかりではありません。しかし、便利で楽しいものには光と陰があります。SNS依存症やゲーム依存症（1日3時間以上の場合、要注意）、ネットゲームへの高額な課金、ネットいじめ、場合によっては犯罪に巻き込まれることもあります。そうならないために、大谷中学校では教師が指導するだけでなく、生徒自身が「大谷SNS五箇条」というルールを制定して、特にSNSについては、利用時間帯や悪口や人を傷つける書き込みはしないなどのルールを決めています。そこで、ご家庭でもお子さんのネットやゲームの利用状況を今一度ご確認いただき、お子さんと話し合ってお家庭でのルールやマナーを決め、実践していただきますようお願いいたします。

最後に中学校はあっという間の3年間ですが、思春期まっただ中の子供たちにとっては、とても密度の濃い3年間です。子供の健全な成長という共通の目的地を目指して、学校と家庭、そして地域が手を携え、それぞれの役割を十分に果たすことがとても大切だと思います。昔から「学校で学び」「家庭でしつけ」「地域で育てる」といわれますが、今でもそういう意識が高いことが、大谷校区の強みだと思います。互いに語り合い、信頼し合いながら、お子さんの成長を見守っていきたいと思いますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

令和4年2月1日

小矢部市立大谷中学校
校長 福田 達也